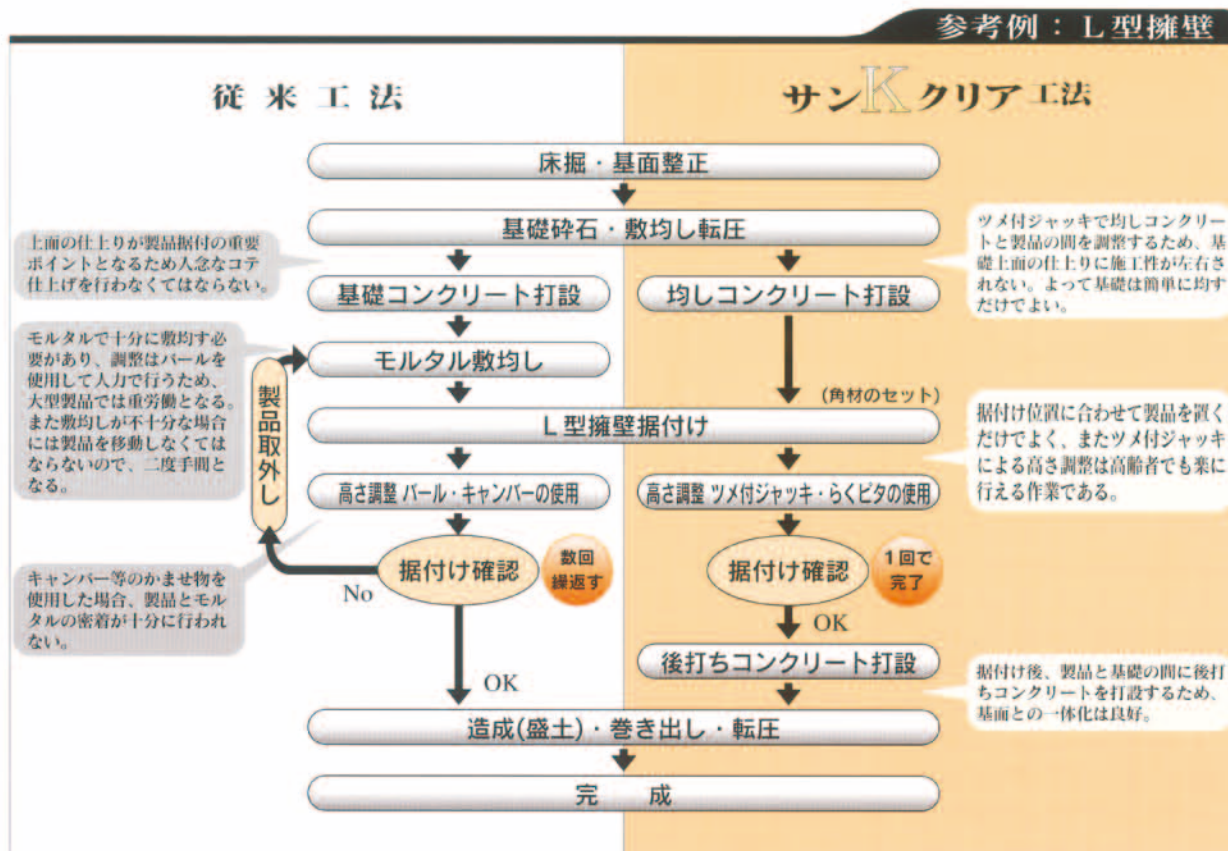


施工比較フローチャート



サンKクリア工法と従来工法の据付人員および据付時間の比較について

実際に施工された本工法(サンKクリア工法による擁壁工法)と、従来工法の据付け人員を比較してみた。現場の状況および擁壁高さが異なるため、同条件比較はできないが、一般的にサンKクリア工法の据付人員は従来工法に比べて少なく、据付作業の省人化が図られることが確認できた。また、同時に計測した据付時間も同様に、本工法が短時間で据付出来ることが認められた。

なお、従来工法の標準的な1パーティの人員配置は一般的に据付作業員3名、モルタル敷均し作業員1名、オペレーター1名の5名程度となるが、サンKクリア工法についてはモルタル敷均し作業が不要のため据付作業3名、オペレーター1名の計4名程度となる。

また、従来工法の据付についてはモルタルの敷均しとプレキャストコンクリート擁壁の仮据付には作業の繰り返しをとまなうのに対し、サンKクリア工法は一度の作業で据付が完了する。その結果、据付作業人員および据付時間はいずれもサンKクリア工法が従来工法に較べ約72%に削減された。

一般土木工法・技術審査証明「サンKクリア工法による擁壁工法」33p(据付人員の調査)より抜粋

擁壁据付実験風景



従来工法

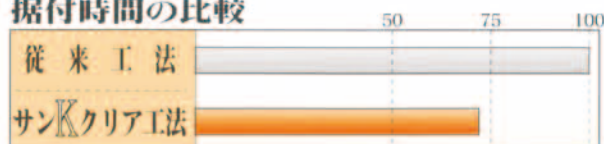


サンKクリア工法

据付人員の比較



据付時間の比較

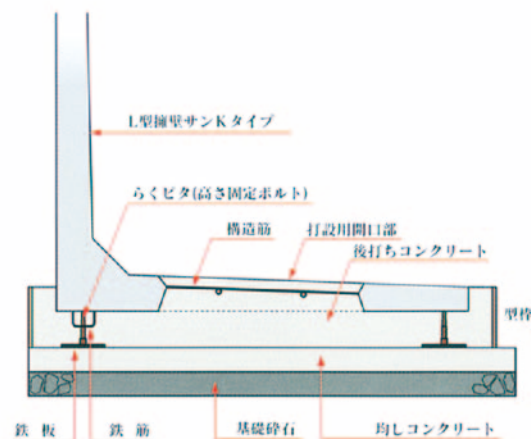


サンKクリア工法による施工例

L型擁壁



参考施工断面例

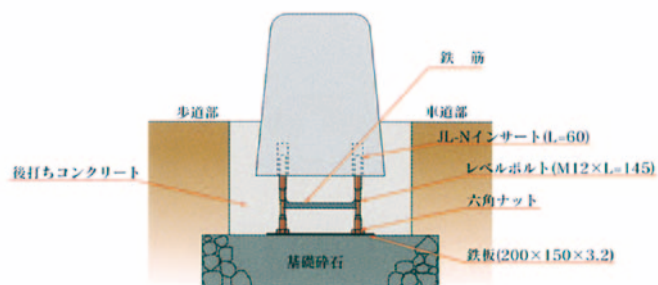


大型張ブロック



歩車道境界ブロック

参考施工断面例



据付状況



後打ちコンクリート打設状況



完成

その他使用例



大型階段ブロック

勾配可変側溝



側溝